

Box 式生物試料保存容器 クライオシステム シリーズ

従来のステンレス製大型容器と比較してアルミ製細口容器ですので、液体窒素の蒸発量が少なくてすみます。
プラスチック製ボックス等の使用により、保存試料の管理が簡単になります。
ラックシステムにはピン(棒)固定ではなく、バネ式の横型ヒンジこていになります。
液相保存だけでなく、気相保存も可能です。(詳細はお問い合わせください。)



<クライオシステム 全体図:上図>



<ヒンジ式ラック 全体図:左図>
ラック1段1段にバネをつけることで従来のラックではできなかった段ごとのボックス固定が実現しています。
収納しやすく、取り出しやすい理想的な収納方法を実現しています。
別途オプション品
<特許品>



<台車 RBシリーズ:上図>

円形の国産製品です(ストッパー付)。標準型はクリーン・ルームに最適なプラスチック製車輪を使用しています。
標準型の床からの高さは95mm、L型(低床型)は55mmで、Sは非磁性金属台車の意味で強磁場ラボでの使用に最適です。
特殊仕様製品もご相談ください。

CONTAINER MODEL	型式名	クライオシステム	クライオシステム	クライオシステム	クライオシステム
		750(H)※1	2000(H)※1	4000(H)※1	6000(H)※1
Liquid Nitrogen Capacity	容量 (ℓ)	47.4	61	121	175
Static Holding Time	静止保存日数 (日)	122	60	112	166
Static Evaporation Rate	静止蒸発量 (ℓ/日)	0.39	0.85	0.99	0.99
Normal Working Duration	再充填期間 (ℓ/日)	76	38	70	104
Neck Tube Opening	口径 (mm)	127	216	216	216
Height	全高 (mm)	673	692	965	959
Outside Diameter	外径 (mm)	508	559	559	665
Weight Empty	空重量 (kg)	19	26.3	36.7	46.7
Weight Full	充填重量 (kg)	57	82.5	136	193

RACK DIMENSTIONS

	本数	(本)	6	4	4	6
Number of Racks	Number of Shelves per Rack	段数	5	5	10	10
Number of Cell Boxes per Shelves	本数	(本)	25	81/100	81/100	81/100

WORKING CAPACITY

<収容本数>

1.2-2.0mlアンプル収納可能本数(Box使用)	750	2,000	4,000	6,000
適用台車	RB103	RB105	RB105	RB106

※1(H)はヒンジ式ラックになります。

・蒸発量や静止保存日数は通常の場合です。設置場所などの環境により実際の値は変化します。